

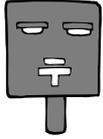
# みなさまの声をお聞かせください ～村長へのたより～

村では、地域と行政が一体となって「住みよいまちづくり」を進めるため、皆さんが日ごろ思っている村政へのご意見やご要望を随時受け付けています。

\*平成27年度は28件の意見・要望が届きました。貴重なご意見ありがとうございました。



## 村長へのたよりの送り方



### 専用の用紙を郵送で

今月号に、切手不要で郵送することができる専用の用紙が折り込まれています。用紙に必要事項を記入後、のり付けして郵便ポストに投函してください。  
※用紙は後述の専用の投函箱脇にも常時備え付けてありますのでご利用ください。



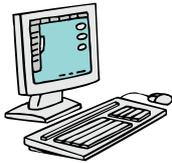
### 専用の投函箱に

専用の投函箱「あなたの声を村政に～村長へのたより」が村の公共施設6カ所に設置されています。用紙に必要事項を記入後、投函してください。

#### 《設置場所》

役場、中央公民館、保健センター、光と風の丘公園クラブハウス、文化財センター、老人福祉センター

※手紙を回収するまでにお時間をいただく場合がございます。ご了承ください。



### 公式ホームページからメールで

村公式ホームページのトップページ下部に「問い合わせ」がありますので、総務課宛てに送付してください。

※意見・要望以外の業務に関する問い合わせは、それぞれの担当課宛てに送付してください。

■問い合わせ 役場総務課広報・広聴係 ☎ 029-885-0340 (内線204・205)

## みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「時・計」二字以上詠み込み有季無季随意

時代築いた熊本城も巨大地震に術はなし 山崎笑子

震度七から止まった時間人の情けで動き出す 田島草実

力抜いても体重計の針は正直ごまかせぬ 篠原美千代

顔はわかるが名前が出ない時よ戻れと叫びたい 木村幸子

受けた情けに感謝と恩を何時か返せる時を待つ 小蘭江久美

価値はないけど想い出つまる父の形見の腕時計 伊藤葉子

無事に退職桜も咲いて見入るひと時走馬灯 沼寄朋香

計り知れない地震の脅威憂う原発身が縮む 門脇悠美

計り知れない自然の猛威耐える共助で絆の輪 上野八千代

揺れる熊本鎮まる時を祈る不安な車中泊 石戸葎華

神よお願い眠れぬ余震時よ戻して被災前 関根秀子

時を戻して戦死の前にひと目逢いたい恋し父 長谷川悦子

時が経ったの忘れていたよ酒の相手に孫が来る 武田かずお

時を忘れて国宝見入る雅煌く迎賓館 小池きよし

家事の時間に追いかける妻に湯浴の古稀祝 高橋一歩

志摩のサミット平穏なるか息を凝らして時を待つ 飯塚筑風

種にならない芽のびのびのジャガに負けず伸び出す温度計 塚本夏雲

時は薄命呻くが如く走る車の黒い影 山口杏路

五月の俳句(題 当季雑詠) (五十音順)

抽んでて彩浮く蕾君子蘭 青野安佐子

来ぬ人を待てば文字摺り遠蛙 石毛恵美子

リズムとり歩く野の道花いばら 伊藤八千帆

ケンケンと雉が飛び立つ休耕田 海道民子

雨よ雨降るな熊本梅雨が来る 木澤はしめ

客招く武者人形店飾り 高柳幸子

露を煮る幸せ賜ふひと日かな 田島早苗

菖蒲湯のかおり懐かし母の胸 中島輝子

野焼きして煙にむせる道祖神 松葉よし江

雑踏の風に押しされし花見客 松本秀子

田植機を操る乙女水鏡 宮崎きみ枝

釣れてよし釣れなくてよし風五月 矢原はつひ